

消火器について



現在、家庭用消火器として出回っているのは『蓄圧式粉末ABC消火器』といわれるものがほとんどです。消火器を見て頂けると判りますが、3つの丸い印が付いています。
 ※写真は蓄圧式粉末 ABC 消火器

消火器のラベル

	普通火災	油火災	電気火災
【新規格】 絵表示			
【旧規格】 絵表示	普通 火災用	油 火災用	電気 火災用

※それぞれ、使用できる火災の種類を表しています。
 普通のご家庭における初期消火には、ほぼ万能と考えて頂いて結構です。

消火器の構造と操作方法

消火器の中には、二酸化炭素のガスボンベと粉末の消火剤(リン酸アンモニウム)が入っています。

消火剤は粒子の細かい粉末であり、人体には無害ですが、人に向けて放射してはいけません。

消火器の操作方法是、次の3つを順番に行います。

1. **安全ピンを上引き抜く。**

安全ピンが付いたままの状態では、どんなにレバーを強く握っても消火剤は出て来ません。



2. **ホースの先端を消火器から外し、火元に向ける。**

消火剤の出る勢いはかなり強いので、先端をしっかり持って、火元に向けて下さい。



上の画像のように、先端を持ち上げるように外して下さい。

下の画像のように、ホースを上引っ張ってもホースは外れません。



3. **レバーを握る。**

マンション内設置の蓄圧式消火器の場合、レバーを握ることにより、あらかじめ蓄圧された窒素ガスがレバー操作によりバルブを開き消火剤を放出する仕組みになっています。

また蓄圧式消火器の場合、レバーを離せば消火剤の噴出がとまります。

※加圧式消火器の場合、レバーを離しても最後まで噴出されます



※女性の方等、握力が弱い方はレバーの上に手を置き、肘を伸ばして体重をかけるようにすれば簡単に押すことができます。

実際に火事が起きたら・・・

1. **まず、大きな声で、『火事だ～～～！！』と叫ぶ。**

実際の火事の場合、しなければならない事が沢山あります。

消防署への通報、初期消火、家族等の避難誘導、貴重品の持ち出し、等
まず、家族や隣近所の人等回りの人に火事を知らせるのが第一です。

2. **初期消火。**

小さな火事なら消火器一本で十分消せます。

1) 消火器を持ち火元の**2メートルぐらい手前**まで前進します。

最初から消火剤を出してしまうと、10～20秒程度で無くなってしまうので、
火を消す前に消火剤が無くなります。

後は、前に述べた操作方法に従い、3つの操作を順番に行います。

2) **安全ピンを抜きます。**

3) **ホースの先端を消火器から外し、火元へ向けます。**

ホースの先端にキャップが付いた消火器もありますが、外す必要はありません。
圧力で自然に外れます。

4) **レバーを握ります。**

消火の際の注意点。気を付けて！！

a. **姿勢は低くし、煙を避けて。**

煙は視界を遮るだけでなく、有毒です。姿勢を低くし、煙を吸い込まないように注意しましょう。

b. **常に、逃げ道を確保して。**

初期消火が不可能となった時に、いつでも逃げられるように、避難口
と火元の間位置しましょう。

c. **炎の先端では無く、火元を消火。**

どうしても、燃え盛る炎の先端に目が行き勝ちですが、火元に消火剤
を撒かないと火は消えません。

d. **ほうきで掃くように。**

消火は火元と空気を遮断すれば出来ます。消火剤の粉末で火元を覆
うようにします。

e. **てんぷら火災等の場合、鍋には直接噴きかけない。**

火の付いた油が飛び跳ねて、自分に噴きかかる場合があります。

鍋の向こう側の壁に噴きかけ、その反射を利用して覆うようにしまし
ょう。

3. 避難する。

火が天井まで広がったら、初期消火は不可能です。

即時に避難して下さい。

また、一度避難したあと、貴重品の持ち出しを忘れたとかで、**家の中に戻るの**
は絶対止めて下さい。

火は完全に消えましたか？

消火器は、火元と空気の間を遮断することにより火を消します。

消火剤は粉末であり、可燃物の中に、水のように沁みこんでいくわけではありません。

従って、たとえば布団などをタバコの火の不始末で焦がしてしまい、消火器で消し止めたような場合、表面上は火が消えたように見えても、火種が内部に残っている場合があります。

火が消えたと安心していて、1～2時間たったらまたくすぶりはじめ、火事になってしまった、再燃火災の例はかなりあります。

火が完全に消えたことをもう一度確かめましょう。
